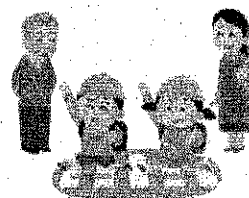
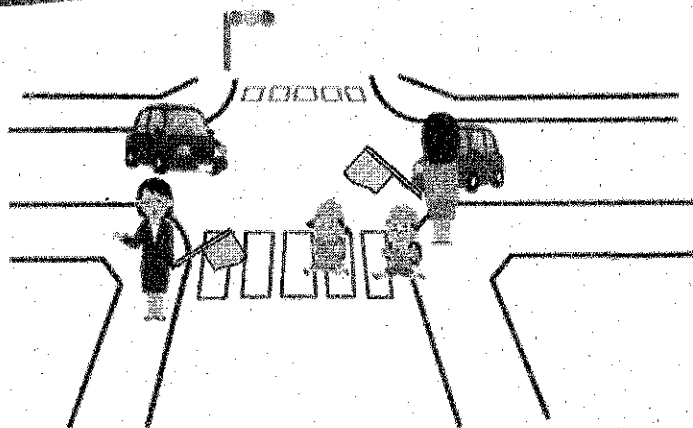


見守り活動に 参加していただく皆さんへ



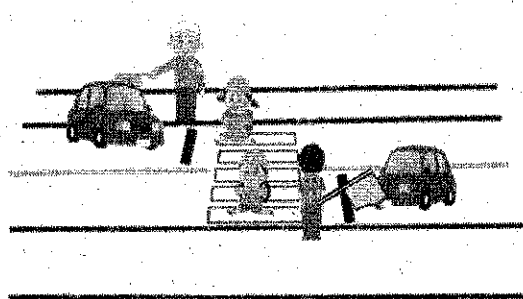
～見守り活動に関する大切なお願い～

信号のある交差点



- ・ 付近の道路や交通の状況がよく見えるところに立ちましょう。特に、右左折してくる車から子どもを保護できる場所に立ってください。
- ・ 黄色信号、点滅信号になったら横断を開始させないでください。
「黄色だから早く渡って～」は、子どもに誤った交通ルールを教えることになってしまいます。

信号のない横断歩道



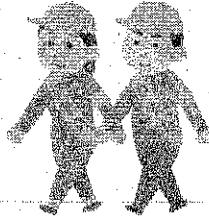
- ・ 進行してくる車が完全に止まるまで横断を開始させないでください
- ・ 2人以上で指導する場合は、相手と連携し、双方向の車の状況をよく見て児童の誘導をしてください。

注意

～特に気を付けていただきたいこと～

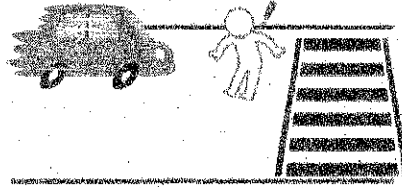
- 警察が実施するような交通整理等は控えてください。
- 通行車両に対し不用意な交通誘導等は控えてください。
- 子どもや見守り活動者自身の安全を最優先にしてください。
⇒ 車が完全に止まる前に車の前に入るのは絶対NG。特に車の前に立ちはだかつて止まらせようとするのは厳禁です。
車道や中央分離帯などに立つことは大変危険なのでやめてください。

① 目立つ動きやすい
服装で



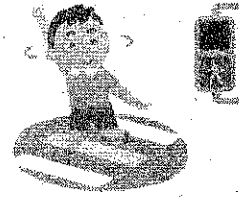
- ・車から見やすい目立つ服装をしましょう。また、タスキや腕章がある場合は確実に着用しましょう
- ・かかとの低い、歩きやすい靴で参加する事をお勧めします
- ・雨の日は、なるべくカッパやレインコートを活用しましょう

④ 不用意に車道に
出ないで



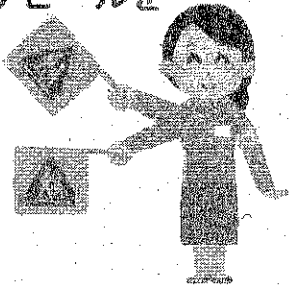
- ・車道に出て車を停止させる行為は非常に危険です
- ・車が完全に止まるまで車道には絶対に出ないでください

⑥ 子どもたち自身にも
安全確認をさせましょう



- ・青信号で横断中も周りの安全を確認するように声掛けをお願いします
- ・「自分の命は自分で守る」ことを教えてあげてください

② 車の運転手さんに
アピールを



- ・走ってくる車に横断旗を上にあげ「横断者がいることを分かってもらいましょう
- ・動作ははっきり大きく行いましょう

旗 当 番 や
見 守 り 活 動 に
参 加 し て い た だ く
み な さ ま に

8つの大切な
おねがい



名古屋市スポーツ市民局
名古屋市教育委員会

⑦ 止まってくれた運転手
さんに「ありがとう」の
気持ちを



- ・会釈などで運転手さんに対し「とまってくれてありがとう」の気持ちを伝えてください
- ・せわしない朝の時間ですが、優しさがつなげていけるような心遣いをお願いします

③ 車に指示をしないで



- ・横断旗には車を止める強制力はありません
- ・協力をお願いするものであることを忘れないでください
- ・運転手さんに不用意に発進の指示をすることも危険なのでやめましょう

⑤ 安全を確認してから
子どもたちを
横断させましょう



- ・車が止まったのを確認してから子どもたちを横断させましょう
- ・手上げ横断をさせましょう
- ・黄信号や歩行者信号が点滅したら横断を開始させないでください

⑧ 気になることがあったら
教えてください



- ・交通安全上、気になることがあったら学校に教えてください。関係機関と連携して対応を検討します
- 【例】
- ・子どもが危険な通行をしている
- ・危険な走行をする車がいる
- ・いつも遅れて来る子がいる
- ・度を越えたじゃれ合いをしているなど

保護者の方の日ごろの運転や行動は子どもたちが見ています。
「歩行者優先」の運転を心がけるなど大人自らが、交通ルールを守るお手本を示しましょう。